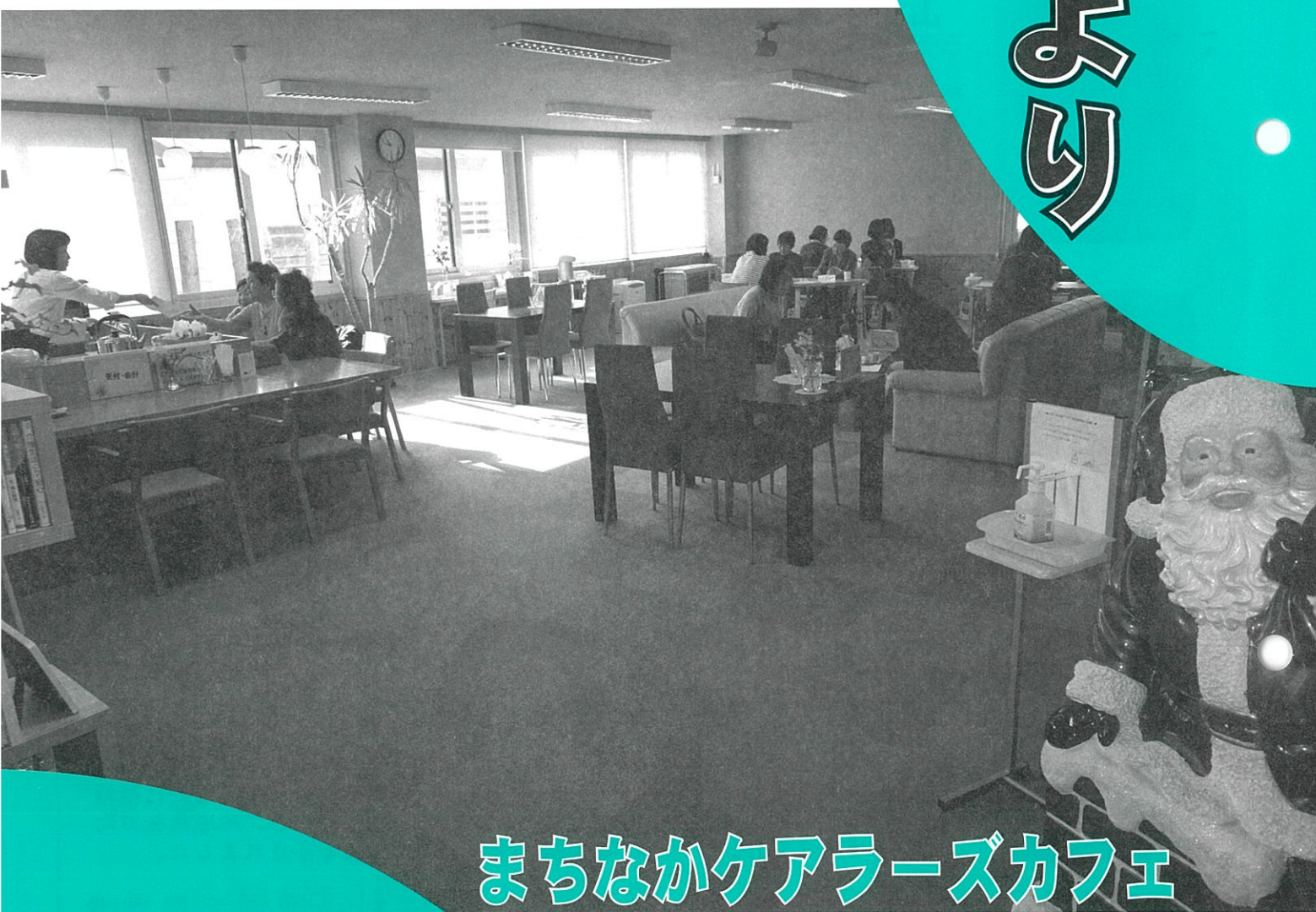




**お気軽にお話し  
しに来てください!  
スマイルサポーター**

ケアラー支援専門員  
「スマイルサポーター」が  
毎週月曜と金曜の午前中  
サンタの笑顔にいます。  
ケアラーの皆さんもお話  
しに来てくださいね!

くりやま  
**社協だより**



## まちなかケアラースカフェ サンタの笑顔

**2019.12.1発行 第115号**

- 社会福祉貢献者表彰……………2、3
- 世代間交流 でんきの仕組みを知る  
夏休み体験ボランティア……………4、5
- ふれあい広場くりやま……………6
- 応急生活資金、生活福祉資金……………7
- お知らせ等……………8

まちなかケアラースカフェ サンタの笑顔は、来館される皆さんが、より快適に過ごせる空間づくりのため一部改修し、11月5日より、リニューアルオープンしました。  
ぜひ一度コーヒーを飲みにお立ち寄りください。

## 【優良施設職員表彰】



串下 良絵 様  
(中央4丁目)

ハローENJOYの職員として多年にわたり職務に精励され、利用者の就労支援による自立と社会福祉の推進に寄与されました。



若松 芳恵 様  
(岩見沢市)

ハローENJOYの職員として多年にわたり職務に精励され、利用者の就労支援による自立と社会福祉の推進に寄与されました。



岩山 健太 様  
(北広島市)

ハローENJOYの職員として多年にわたり職務に精励され、利用者の就労支援による自立と社会福祉の推進に寄与されました。



阿部 紀子 様  
(松風2丁目)

特別養護老人ホームくりのさとの職員として多年にわたり職務に精励され、利用者の健康で安全な生活と社会福祉の推進に寄与されました。



新津 淳子 様  
(松風2丁目)

特別養護老人ホームくりのさとの職員として多年にわたり職務に精励され、利用者の健康で安全な生活と社会福祉の推進に寄与されました。



伊東 ゆかり 様  
(錦1丁目)

特別養護老人ホームくりのさとの職員として多年にわたり職務に精励され、利用者の健康で安全な生活と社会福祉の推進に寄与されました。



澤川 雄介 様  
(中里)

特別養護老人ホームくりのさとの職員として多年にわたり職務に精励され、利用者の健康で安全な生活と社会福祉の推進に寄与されました。



社会福祉貢献者表彰式

## 【感謝状贈呈者(高額寄付者)】

※平成30年10月1日～令和元年9月30日までの1年間にお寄せいただいたご寄付です

|                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 山崎 信治 様 (松風3丁目) | 大和田 キヌ 様 (松風4丁目) |
| 吉田 礼子 様 (中央3丁目) | 下山 梅子 様 (朝日4丁目)  |
| 谷口 温松 様 (富士)    | 片山 勝 様 (継立)      |

# 令和元年度 社会福祉貢献者表彰

11月10日、くりやまカルチャープラザ「Eki」において、令和元年度社会福祉貢献者表彰式が行われました。

社会福祉事業の推進に寄与された次の方々を表彰いたしました。

## 【社会福祉功労表彰】



山下 鐵男 様  
(松風4丁目)

松栄町内会の役員として多年にわたり地域住民の自治活動に尽力され、地域福祉の増進と明るく住みよいまちづくりに寄与されました。



武岡 弘己 様  
(錦1丁目)

北区町内会の役員として多年にわたり地域住民の自治活動に尽力され、地域福祉の増進と明るく住みよいまちづくりに寄与されました。



鈴木 武道 様  
(中里)

みなみ中里町内会の役員として多年にわたり地域住民の自治活動に尽力され、地域福祉の増進と明るく住みよいまちづくりに寄与されました。



山下 妙子 様  
(松風4丁目)

栗山町赤十字奉仕団の役員として多年にわたり会の健全運営に努められると共に各種ボランティア活動に積極的に参加し、地域福祉の向上に寄与されました。



土田 清美 様  
(松風4丁目)

栗山町月見草の会の役員として多年にわたり会の健全運営に努められると共に各種ボランティア活動に積極的に参加し、地域福祉の向上に寄与されました。



青木 光江 様  
(朝日3丁目)

栗山町月見草の会の役員として多年にわたり会の健全運営に努められると共に各種ボランティア活動に積極的に参加し、地域福祉の向上に寄与されました。

## 【障がい者福祉表彰】



能登 和子 様  
(朝日4丁目)

栗山町月見草の会の役員として多年にわたり会の健全運営に努められると共に各種ボランティア活動に積極的に参加し、地域福祉の向上に寄与されました。



宮野 浩美 様  
(錦3丁目)

障がいを克服し、率先して社会に溶け込み11年にわたりワークハウスひだまりに勤められ、職員の信望も厚く、その努力は他の障がい者の模範となっています。

# 世代間交流 ～ほくてん まなほう電気の仕組み～

## 遊歩道の駅つぎたて

ソーラーカー作り



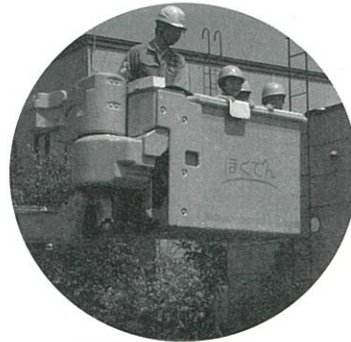
ソーラーカーで競争！



8月1日、いきいき交流プラザ、6日、遊歩道の駅つぎたてにおいて夏休み企画として「学ぼう！でんきのしくみ」を開催しました。  
講師に北海道電力（株）栗山ネットワークセンターの職員の皆さんをお招きし、小学生と町老人クラブ連合会の会員の皆さんと一緒に電気に関する仕組みをクイズ形式で学び、太陽光発電で走るソーラーカーを作った他、高所作業車の乗車体験、ゲーム感覚で電気の仕組みや流れを知ることができる「エネゴン」の体験をしました。  
老人クラブの皆さんも子ども達と楽しく交流されていました。  
お礼のあいさつをした栗山小学校5年生の宮本航成くんは「電気は色々な方法で発電されることや電気に関することを、たくさん学ぶことができました。ありがとうございます」と話していました。



最後は地域食堂で豚丼を食べました

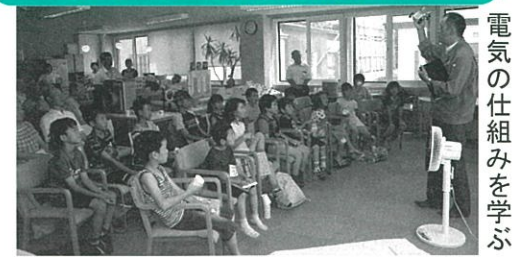


高所作業車体験！



ゲーム感覚で電気の流れを学ぶ「エネゴン」

## いきいき交流プラザ「サンタの笑顔」



電気の仕組みを学ぶ



老人クラブ会員がサポート

## 夏休み体験ボランティア

7月29日～8月9日までの期間、夏休み体験ボランティアを実施し、栗山中学校、栗山高校、岩見沢東高校から23名（延べ47名）が参加されました。

体験は、養護老人ホーム泉徳苑、特別養護老人ホームくりのさと、彩、老人保健施設ガーデンハウスくりやま、いちい保育園、児童センター、子育て支援センター「スキップ」、ワークセンター栗の木、ペットボトルキャップ・リングプル選別作業の9つのメニューに参加がありました。



子育て支援センター「スキップ」  
栗山中学校2年 相原 愛花さん

スキップには、子どもがたくさん来てくれて、楽しかったし、遊んでいる時にとっても喜んでくれていたので、うれしかったです。このボランティア活動を通して、子どもとふれ合うのは、楽しいけれど、それだけではなくて、大変な仕事でもあることを知ることができました。



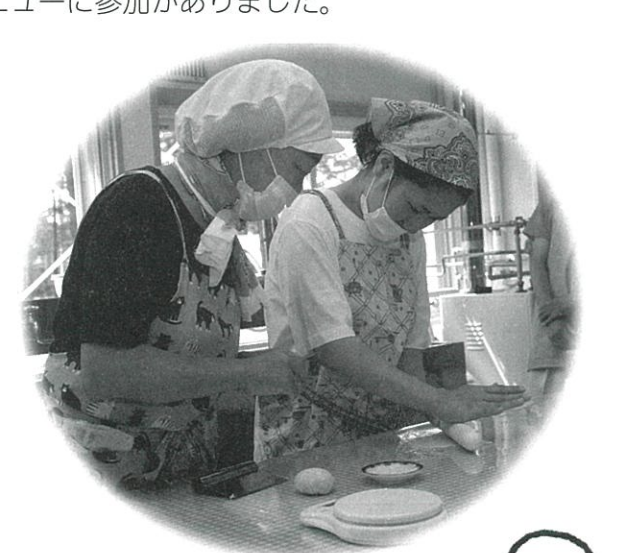
いちい保育園  
栗山中学校1年 細山 海夢さん

活動では、2歳児と5歳児のクラスに入りました。絵本の読み聞かせでは、子どもたちが楽しそうに笑いながら聞いてくれるのが、うれしかったです。他にもままごとや砂場、すべり台で遊んだりしました。保育園の先生は、子どものお世話やパソコンなどたくさんの仕事がありますが、子どもと関わる仕事をしたいと強く思うようになりました。



いちい保育園  
栗山高校1年 中山 ネイナさん

体験では、1歳児と2歳児の担当をしました。園児とプール遊び、お散歩、おままごと、おもちゃの交換のお手伝いや給食と一緒に食べたりし、たくさんふれ合う経験ができて、うれしかったです。保育士さんの仕事の大変さや楽しさを学ぶことができました。



子育て支援センター「スキップ」  
ワークセンター栗の木、児童センター  
栗山高校3年 藤野 遥佳さん

スキップでは、赤ちゃんを抱っこさせてもらう貴重な体験ができました。栗の木では、初めてパン作りができましたし、児童センターでは、元気いっぱい子どもたちと遊ぶことができてうれしかったです。とても充実した夏休みになりました。

11月10日、2019ふれあい広場くりやまがカルチャープラザ「EKKO」にて開催されました。

会場では、26の福祉関係団体のふれあいマーケットや栗山いちい保育園のダンス、日本郷土民謡研究翼声会の民謡、北海道介護福祉学校の学生発表が行われ、約600名の来場者で賑わいました。

福祉体験スタンプラリーは、『北海道理学療法士会 空知支部のおすすめの体験とからだのチェック』、『くりやま手話の会の手話の体験』、『栗山町住民保健課の健康チェック』、『栗山町総務課の栗山町の災害時、防災の取り組み』の体験コーナーも実施！

「ふれあい大抽選会」では、くりやまギフトカード、くりやま手打ちそば愛好会から無償提供されたそば券など約85点の賞品が当選者に手渡されました。



栗山いちい保育園のダンス



たくさんの方にご来場いただきました



栗山町総務課による栗山町の災害時、防災の取り組み



栗山町住民保健課による健康チェック等



くりやま手話の会による手話の体験



陶芸同好会



MOAインターナショナル



身体障害者福祉協会



北海道介護福祉学校の学生発表（認知症の寸劇等）



日本郷土民謡研究翼声会の民謡

◆福祉体験スタンプラリー

◆お店

◆アトラクション

## 応急生活資金貸付のご案内

栗山町社会福祉協議会では、町内に居住する低所得世帯で、急な出費を必要とする方に「つなぎ資金」の貸付を行っています。

- ◆貸付額  
・5万円以内

- ◆ご利用いただける世帯  
・栗山町に6カ月以上居住していて、困窮のため日常生活の繋ぎ資金が必要な世帯。  
・償還能力がある。  
・資金の融通を他から受けることが困難な世帯。  
・町税、各種行政使用料を完納（滞納世帯は支払いの成約をし、履行している場合）している世帯。

- ◆連帯保証人  
・1名必要となります。
- ◆返済方法等  
・貸付利息は無利子。  
・償還期間は貸付の翌月より6カ月以内。
- ◆申込み・お問合せ  
・社会福祉協議会へ

## 生活福祉資金貸付制度のご案内

### ◆生活福祉資金貸付制度とは？

- 他の貸付制度を利用できない、または、利用しても資金が不足する方に資金の貸付をします。

### ◆制度をご利用いただける世帯

- 低所得世帯 世帯収入が一定基準以下の方
- 障害者世帯
  - ①身体障害者手帳交付者
  - ②療育手帳交付者
  - ③精神障害者保健福祉手帳交付者
  - ④障害者自立支援によるサービスを利用している
 ※①～④の方が属する世帯
- 高齢者世帯 65歳以上の高齢者の属する世帯

### ◆連帯保証人

- 原則として連帯保証人が1名必要です。  
※連帯保証人を立てない場合、利率が年1.5%になることがあります。

### ◆民生委員等の相談支援

- 民生委員の相談支援を受けていただきます。

### ◆申込み・お問合せ

- 社会福祉協議会または地域の民生委員へ

### ◆貸付資金

#### 1. 教育支援資金

高等学校、高等専門学校、専修学校、短大、大学に入学または就学するために必要な経費

##### ◆教育支援費

例：授業料、学校納入諸経費、参考書、学用品、交通費

##### ◆就学支度費

例：入学金等で、入学時に学校に納入する経費  
制服、靴、体育着等で学校の指定により、入学時に購入するもの  
教科書、参考書等で入学時に一括して購入するもの

| 資金種類   | 貸付限度額             | 据置期間         | 返済期限                        | 利率  |
|--------|-------------------|--------------|-----------------------------|-----|
| ◆教育支援費 | 高校 月額 35,000円以内   | 卒業後<br>6カ月以内 | 20年以内<br>(貸付額により<br>期間の制限有) | 無利子 |
|        | 専門学校 月額 60,000円以内 |              |                             |     |
|        | 短大 月額 60,000円以内   |              |                             |     |
|        | 大学 月額 65,000円以内   |              |                             |     |
| ◆就学支度費 | 500,000円以内        |              |                             |     |

#### 2. 福祉資金

日常生活を送る上で、または自立生活に資するために、一時的に必要であると見込まれる経費【福祉費の一部内容】

##### ◆年金受給権取得経費

- ・国民年金の任意加入期間の保険料を貸付限度額50万円の範囲内で貸付を行うことにより、老齢基礎年金の受給資格を満たす方

# レク リエーショングッズ無料貸出

社協では、町内会・自治会・育成会・老人クラブなどの集まりの際に活用できるレクリエーショングッズを無料で貸し出ししております。

## 【グッズ】

- ①フロアバスケット
- ②輪投げ
- ③ターゲットプレイシート
- ④特大サイコロ
- ⑤マジックナイン

※ご利用の際は、社協（総合福祉センター「しゃるる」）、または、いきいき交流プラザ（サンタの笑顔）まで

## ①フロアバスケット 2セット



## ②輪投げ 4セット



## ③ターゲットプレイシート 4セット



## ④特大サイコロ 2個



## ⑤マジックナイン 4セット



ご厚志ありがとうございます

令和元年6月16日以降  
令和元年11月15日までに  
お寄せいただいた方

●金一封

吉田 礼子 様（中央3）より

森川 恭子 様（中央3）より

谷口 温松 様（富士）より

近藤 照子 様（北宇田）より

栗山 菊花 様（北宇田）より

（磯野 武司 会長）より

社会福祉事業へ

※社協への寄附金は確定申告時の  
所得控除の対象になります。

令和元年12月1日発行(第115号)

発行：社会福祉法人  
栗山町社会福祉協議会

〒069-1513 栗山町朝日4丁目9番地36  
栗山町総合福祉センター「しゃるる」1階

TEL (0123) 72-1322

FAX (0123) 72-5121

E-Mail k-shakyo@jeans.ocn.ne.jp

ホームページURL

<http://www.kuriyama-shakyo.or.jp/index.html>

印刷：山東印刷株式会社



社協だよりは、  
赤い羽根共同募金の  
助成を受けて、  
作成しています

先日、降雪の天気予報だった  
ので、タイヤ交換をしました。  
装着していた夏タイヤは、あ  
る程度のスピードになると車  
中で会話をしても聞こえない  
くらい大きな摩擦音が鳴る、  
「そうだな、一回  
運転中に大きな声で話してい  
ました。  
けれども、いざタイヤ交換の  
際に「もう廃棄ですよ」と  
お聞きすると「まだ溝があるし、  
あと1シーズンは大丈夫！」と  
予想外の太鼓判を押されました。  
どうしようか？  
今度のタイヤ交換まで考える  
必要がありそうですが、春にな  
ったら、このことをすっかり忘  
れていそうです…。

編  
集  
後  
記